

講演会

今、必要な援助

～「脱ひきこもり支援」FSJGの活動から見たこと～

2009年 2月 22日(日)

午後 1:30～5:00 (午後1:00 開場)

「ひきこもり」に関してはさまざまな活動や議論が展開され、さまざまな情報があふれています。しかし、現在大きな割合を占めるに至った長期化した「ひきこもり」について、必ずしも系統的かつ実効的な支援方法が示されてきたわけではありません。その中で当事者の親が中心になって活動するファーストステップ・ジョブグループ (FSJG) は、当事者の「今できる」行動を認める、それも心情や理念ではなく社会的にも認めることのできる環境を創る援助を展開しています。具体的には「ひきこもりのままでできる仕事」を創出し、「仕事をする」行動の成立を援助しています。そこで、今回は、その活動から見たことについて、そして、当事者側が必要とする援助について、理論と実践、ひきこもりと家族、そして社会資源との連携、といった多角的な視点から望月氏、川北氏、野池氏にお話していただきます。当事者家族の方、ひきこもり支援に関わる方、就労支援に関心のある方、FSJGに関心のある方、どうぞご参加ください。

<報告：上田 陽子 (FSJG代表) 活動報告>

- 講演： 望月 昭氏 (立命館大学人間科学研究所長) 対人援助学の立場から
野池 雅人氏 (きょうとNPOセンター事業統括マネージャー) 社会資源との連携
川北 稔氏 (愛知教育大学講師) ひきこもりと家族
- 会場： 大阪市総合生涯学習センター (大阪駅前第2ビル 6階) *裏面地図をご覧ください
- 参加費： 無料

- 問合せ先：ファーストステップ・ジョブグループ事務局
Tel. 090-9253-7052 E-mail: yyn-yoko@kcn.ne.jp

<http://www.human.ritsumeai.ac.jp/fsjg/>

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1 立命館大学人間科学研究所 気付

ファーストステップ・ジョブグループ (FSJG) は

- *当事者家族で2002年8月に結成されたグループです。
- *ひきこもり当事者本人と親とで構成され、親が中心になって活動しています。
- *長期化した「ひきこもり」を対象に社会参加に向け自発的な行動を促すことを目的にしています。
- *今を認め、今ひきこもりのままでできることを援助しています。
- *今ひきこもりのままでできる「仕事」を創出し、「仕事をする」行動の成立を援助しています。
- *「仕事をする—対価を得る」という社会的関係を先送りすることなく、今、実現する ための援助です。

主催/ ファーストステップ・ジョブグループ 共催/ 立命館大学人間科学研究所
後援/ きょうとNPOセンター



最寄り駅 JR 大阪駅
JR東西線 北新地駅
阪急 梅田駅
阪神 梅田駅
地下鉄御堂筋線 梅田駅
地下鉄谷町線 東梅田駅
地下鉄四ツ橋線 西梅田駅